

評 議 会 議 事 要 録

- 1 日 時 平成15年4月15日(火) 13時30分～15時35分
- 2 場 所 事務局第1会議室
- 3 出席者 吉本総長
早稲田 大西 中塚 北村 各副総長
鈴木(理) 菅井 坂本(薬) 各総長補佐
野家(文) 菊池(教) 河上(法) 栗山(経) 玉井(医)
渡辺(歯) 宮城(工) 秋葉(農) 米山(国際文化)
猪岡(情報) 井出(生命) 奥脇(環境) 各研究科長
渡邊教育情報学研究部長
帯刀(加) 井小萩(流) 中村(通) 中西(多元) 各研究所長
山田医学部附属病院長
笹野歯学部附属病院長
山田東北アジア研究センター長
海野(文) 中村(文) 荒井(教) 細川(教) 早川(法)
吉原(法) 大村(経) 河野(経) 花輪(理) 工藤(理)
菅村(医) 大家(歯) 越後(歯) 榎本(薬) 竹内(薬)
野池(工) 山田(工) 宮澤(農) 小原(農) 井川(国際文化)
田中(国際文化) 根元(情報) 佐々木(情報) 大島(生命)
飯島(生命) 新妻(環境) 木村(環境) 花田(金)
福田(加) 南部(流) 水野(通) 服部(多元) 各教授
(事務局)
長谷川事務局長 松川企画調整官 三浦総務部長 渡邊研究協力部長

梶原経理部長 小島学務部長 新保施設部長 三枝情報化推進官

大友総務課長 吉田総務課課長補佐 大川総務課総務掛長

4 欠席者 井上（金）総長補佐

国分（医）教授

5 議 事

議事に先立ち、議長から新たに就任した評議員の紹介があった。

評議会議事要録の確認

平成15年3月18日の評議会議事要録を承認した。

人事異動報告

議長から、配付資料に基づき人事異動の報告があった。

審議事項

（1） 東北大学名誉教授の称号授与について

議長から、本年2月28日付け辞職の元教授1名、本年3月30日付け勸奨退職の元教授1名及び本年3月31日限り定年退職等の元教授45名に対し、名誉教授の称号を授与することについて内申があったので、審議願いたい旨の提案があった後、配付資料に基づき一括審議の結果、それぞれ平成15年3月1日付け、平成15年3月31日付け、平成15年4月1日付けで名誉教授の称号を授与することを承認した。

なお、早稲田副総長から、東北大学名誉教授称号授与規程第2条第2号の規定の適用に関して、部局から問い合わせがあることから、今後検討したい旨の発言があった。

（2） 教官の休職について

議長から、教官の休職更新について内申があった旨の発言の後、当該教官の所属する部局の評議員から配付資料に基づき説明があり、審議の結果、当該教官の休職更新を承認した。

(3) 東北大学国際交流センター（仮称）設置構想検討委員会からの報告について

大西副総長（東北大学国際交流センター（仮称）設置構想検討委員会委員長）から、東北大学国際交流センター（仮称）の設置構想について配付資料に基づき報告があり、審議の結果、報告とともに概算要求に向けての準備を進めることを承認した。

(4) 法学研究科に任用する非常勤講師の採用年齢に関する申し合わせについて

議長から、法学研究科から同研究科に任用する実務家の非常勤講師の採用年齢について、満 70 歳まで緩和願いたいとの申し出があったので、審議願いたい旨の提案があり、河上法学研究科長から配付資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

(5) 平成 15 年度共通経費予算配分方針について

議長から、平成 15 年度共通経費予算配分方針（案）について配付資料に基づき提案があり、次いで、北村副総長（予算委員会委員長）から配付資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

なお、議長から、共通経費については、今後、本配分方針により共通経費を必要とする部局と協議し、予算委員会で審議のうえ、評議会に諮ることとなる旨の発言があった。

(6) 平成 15 年度第 2 共通経費予算配分方針について

議長から、平成 15 年度第 2 共通経費予算配分方針（案）について配付資料に基づき提案があり、次いで、北村副総長（予算委員会委員長）から配付資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

なお、議長から、第 2 共通経費については、今後、本配分方針により全学教育審議会と協議し、予算委員会で審議のうえ、評議会に諮ることとなる

旨の発言があった。

(7) 東北大学の法人化に関する検討課題について

議長から、3月の部局長会議で部局持ち帰りとした「東北大学制度検討委員会組織業務・人事制度委員会及び目標評価・財務会計委員会の中間報告以降の検討に関する報告」について審議願いたい旨の発言の後、早稲田副総長から一部修正した内容について説明があり、審議の結果、これを承認した。

(8) 規程の制定について

- 1) 東北大学公印規程の一部を改正する規程の制定について
- 2) 東北大学国有財産取扱規程の一部を改正する規程の制定について
- 3) 東北大学事務組織規程の一部を改正する規程の制定について
- 4) 東北大学大学院環境科学研究科(仮称)設置準備委員会規程を廃止する規程の制定について

議長から、上記規程の制定について、配付資料に基づき提案があり、審議の結果、これを承認した。

(9) その他

報告事項

(10) 教官人事について

猪岡小委員会委員長から、懲戒停職処分とした教官に係る、その後の経過等について報告があった。

(11) 東北大学運営諮問会議について

議長から、第4回運営諮問会議の議事録については、各委員の議事録確認が出来次第、ホームページに掲載する旨の発言があった後、事務局長から配付資料に基づき報告があった。

(12) 平成14年度東北大学教育研究協力基金決算報告について

猪岡教育研究協力基金幹事会座長から、平成14年度東北大学教育研究協力基金決算について配付資料に基づき報告があった。

次いで、議長から、平成15年度からはこの1%の教育研究協力基金を、4%の総長リーダーシップ経費と合わせて、新たな5%の総長リーダーシップ経費とし、幹事会は解散する旨の発言があった。

(13) 平成16年度概算要求について

北村副総長(予算委員会委員長)から、配付資料に基づき平成16年度概算要求のスキーム等について説明があった後、議長から、4月21日と28日に実施予定の部局からの「概算要求についての説明聴取」では、十分に精選した事項について説明願いたい旨の発言があった。

(14) 評価委員会からの報告について

鈴木総長補佐(評価委員会委員長)から、配付資料に基づき平成13年度着手の大学評価の評価結果及び全学テーマ別自己評価書について報告があった。

(15) 研究推進・知的財産本部について

中塚副総長から、配付資料に基づき平成15年度「大学知的財産本部整備事業」の申請状況について報告があった。

また、中塚副総長から、5月には研究推進・知的財産本部準備室を設置したい旨の発言があった。

(16) 外国人留学生民間宿舎入居保証人に係る新たな施策について

大西副総長(国際交流委員会委員長)から、配付資料により、本学の留学生が民間住宅等に入居する際、指導教官等の個人が賃貸借契約の連帯保証人になっていたが、機関が保証することによって指導教官の負担軽減を図るため、新たに、東北大学留学生後援会を立ち上げ、留学生住宅保証制度を発足させることが国際交流委員会で承認された旨報告があった。

(17) 学内の捜索について

菅井総長補佐から、学内捜索について次のとおり報告があった。

3月28日早朝、仙台中央警察署から、平成14年11月18日神奈川県座間警察署管内において発生した「銃砲刀剣類所持等取締法違反、火薬類取締法違反、火炎ビンの使用等の処罰に関する法律違反被疑事件」に関連して、川内北キャンパス内の部室の捜索を行う旨の連絡があった。

捜索は、川内北キャンパス内のサークル会館1箇所で、7時24分から8時58分まで行われ、その間学生は、ピーク時で約10名が現場前において抗議を行ったが、大きな混乱はなかった。

4月10日早朝、仙台中央警察署から、平成14年8月6日千葉県千葉市において発生した「爆発物取締罰則違反等被疑事件」に関連して、川内北キャンパス内の部室の捜索を行う旨の連絡があった。

捜索は、川内北キャンパス内のサークル棟1箇所で、7時9分から8時20分まで行われ、その間学生は、ピーク時で50名程度が現場前において抗議を行ったが、大きな混乱はなかった。

(18) 当面する学生問題等について

菅井総長補佐から、次のことについて報告があった。

3月28日に実施した、旧有朋寮の現況確認及び安全対策作業は、有朋寮生(当時)等に阻まれ、作業を実施することができなかったが、学寮専門委員会委員長から次の事項を寮生に通告したこと

現況確認作業実施の通告	仮囲い(鉄線柵)設置通告	4
月以降残留するか否かの確認	ライフライン停止の通告	4月
以降残留した場合の法的措置通告		

3月28日に作業等ができなかった場合は、4月初旬に再度実施する

予定だったが、寮生が共同で旧有朋寮を占有している事実が確認できたこと、教職員の身体への危険が懸念されることから、取り止めたこと

4月4日に、大学設置の電話3回線のうち、火災報知器と警備会社を結ぶための1回線を除く2回線を停止したこと

4月7日に、寮生及び保護者に退去命令を配達証明付きで送付するとともに、併せて学内に告示したこと

旧有朋寮の明け渡し請求訴訟（建物占有権移転禁止の仮処分申請、建物明け渡し請求に係る訴訟の提起）については、評議会の了承を得て進める予定であること

3月26日深夜に、旧有朋寮ブロック塀に長さ約50メートルにわたり落書きされたので、4月4日に被害届を警察に提出し、4月7日午前中に警察による現場検証の後、午後、業者に依頼して落書きを消したが、特にトラブルも無く終了したこと

3月28日に実施した旧有朋寮の現状確認等の際、学生生活協議会協議員1名が学外支援者に押し倒され頭部を打撲したので、被害届を提出予定であること

以上の報告の後、議長から、旧有朋寮に居住を継続している者に対する明け渡し請求訴訟を提起することを了承願いたい旨の発言があり、これを了承した。

(19) 法人化問題について

北村副総長から、次のとおり報告があった。

国立大学法人法案は、4月3日衆議院本会議で趣旨説明があり、4月16日から衆議院文部科学委員会で審議が始まる見通しであること

4月17日開催予定の国大協法人化特別委員会において、学部・研究科、附置研究所が省令事項からはずれ、中期目標の別表で記載する方向

となったことへの対応及び3月に国大協が各国立大学に照会した国立大学法人法案についての質問事項の集約等を議論する予定であること。

次いで、中村電気通信研究所長から、配付資料に基づき科学技術・学術審議会学術分科会の国立大学附置研究所等特別委員会の検討状況について、次のとおり報告があった。

4月9日開催の委員会で、「新たな国立大学法人制度における附置研究所及び研究施設の在り方について」案を審議し、附置研究所を省令に位置付けることを前提に議論し、最終報告とする予定でいたが、省令事項から外れたことで予定より報告の取りまとめが遅れたこと

全国共同利用の附置研究所・研究施設及び附置研究所の位置付け、制度的運用等で未確定問題が多いことの指摘と今後考慮することについて、文部科学省所轄ならびに国立大学附置研究所長会議会長及び全国共同利用研究所長懇談会座長の連名で、科学技術・学術審議会学術分科会に意見を提出したこと

(20) 規程の制定について

- 1) 東北大学大学院環境科学研究科規程の制定について
- 2) 東北大学大学院法学研究科附属法政実務教育研究センター規程の制定について
- 3) 東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター規程の制定について
- 4) 東北大学大学院農学研究科附属複合生態フィールド教育研究センター宿泊所使用規程の制定について
- 5) 東北大学流体科学研究所附属流体融合研究センター規程の制定について
- 6) 東北大学事務局情報企画課事務分掌規程の制定について
- 7) 東北大学事務局大学情報課事務分掌規程の制定について

- 8) 東北大学金属材料研究所運営協議会規程の一部を改正する規程の制定について
- 9) 東北大学流体科学研究所規程の一部を改正する規程の制定について
- 10) 東北大学医学部附属病院規程の一部を改正する規程の制定について
- 11) 東北大学歯学部附属病院規程の一部を改正する規程の制定について
- 12) 東北大学大学院医学系研究科附属創生応用医学研究センター規程の一部を改正する規程の制定について
- 13) 東北大学に勤務する職員の勤務時間、休暇等に関する規程の一部を改正する規程の制定について
- 14) 東北大学事務局総務部事務分掌規程の一部を改正する規程の制定について
- 15) 東北大学事務局研究協力部事務分掌規程の一部を改正する規程の制定について
- 16) 東北大学事務局経理部事務分掌規程の一部を改正する規程の制定について
- 17) 東北大学事務局学務部事務分掌規程の制定について
- 18) 東北大学理学部・理学研究科事務部事務分掌規程の一部を改正する規程の制定について
- 19) 東北大学歯学部・歯学研究科事務部事務分掌規程の一部を改正する規程の制定について
- 20) 東北大学工学部・工学研究科事務部事務分掌規程の一部を改正する規程の制定について
- 21) 東北大学農学部・農学研究科事務部事務分掌規程の一部を改正する規程の制定について
- 22) 東北大学国際文化研究科等事務部事務分掌規程の制定について

- 23) 東北大学情報科学研究科等事務部事務分掌規程の一部を改正する規程の制定について
- 24) 東北大学金属材料研究所事務部事務分掌規程の一部を改正する規程の制定について
- 25) 東北大学文学部規程の一部を改正する規程の制定について
- 26) 東北大学教育学部規程の一部を改正する規程の制定について
- 27) 東北大学経済学部規程の一部を改正する規程の制定について
- 28) 東北大学理学部規程の一部を改正する規程の制定について
- 29) 東北大学医学部規程の一部を改正する規程の制定について
- 30) 東北大学工学部規程の一部を改正する規程の制定について
- 31) 東北大学農学部規程の一部を改正する規程の制定について
- 32) 東北大学大学院文学研究科規程の一部を改正する規程の制定について
- 33) 東北大学大学院教育学研究科規程の一部を改正する規程の制定について
- 34) 東北大学大学院経済学研究科規程の一部を改正する規程の制定について
- 35) 東北大学大学院理学研究科規程の一部を改正する規程の制定について
- 36) 東北大学大学院医学系研究科規程の一部を改正する規程の制定について
- 37) 東北大学大学院歯学研究科規程の一部を改正する規程の制定について
- 38) 東北大学大学院工学研究科規程の一部を改正する規程の制定について
- 39) 東北大学大学院農学研究科規程の一部を改正する規程の制定について
- 40) 東北大学大学院国際文化研究科規程の一部を改正する規程の制定について
- 41) 東北大学大学院情報科学研究科規程の一部を改正する規程の制定について
- 42) 東北大学歯学部附属歯科技工士学校学則の一部を改正する学則の制定について

43) 東北大学ユネスコ微生物学国際大学院研修講座研修生取扱規程の一部を改正する規程の制定について

44) 東北大学医学部附属病院諸料金規程の一部を改正する規程の制定について

総務課長から、上記規程の制定について、配付資料に基づき報告があった。

(21) その他

1) キャンパス問題について

早稲田副総長(キャンパス問題懇談会委員長)から、次のとおり報告があった。

宮城県と仙台カントリークラブとの間で争われていた青葉山県有地返還訴訟が、4月8日に和解が成立したこと

関係各方面から本学の移転構想について、理解と協力を得て、キャンパス移転の実現に向けて努力していくこと

2) 平成15年度科学研究費補助金(文部科学省分)内定状況について

研究協力課長から、配付資料により、次のとおり報告があった。

4月1日に文部科学省から特別推進研究(継続分)特定領域研究の内定があったこと

日本学術振興会の基盤研究並びに文部科学省の残りの萌芽研究及び若手研究の内定は、4月中旬頃になる予定であり、内定後、状況報告を行うこと

3) 総長補佐体制の各室員等について

議長から、配付資料のとおり、総長補佐体制の各室員等をお願いした旨の報告があった。

以上